

FXメルマガ読者数日本一の
投資助言会社がつくった **結果にこだわるトレーダーのための**

23万
7958人

外国為替証拠金取引

徹底解説

FX投資

**永久
保存版**

図解
オールカラー
全128P

近畿財務局長(金商)第300号
発行：株式会社FPO

マスターガイド

ワンランク上の
攻めと守りの
トレードを
極める手引き

FXを完全理解。



もっと勝つ! ずっと勝つ!

◆はじめに

「多くのお金を手にして豊かな暮らしをしたい」「将来不安のない生活を送りたい」と誰もが思うものです。それらを実現するための方法はいろいろありますが、少なくとも今、あなたがこのレポートを読もうとしているということは、お金を殖やす手段としてFX投資が選択肢に入っているはずです。中には、すでに取引をした経験があるかもしれません。

FXは、少ない資金で大きな利益を狙うことができる魅力的な取引で、そのルールも至って簡単。「安く買って、高く売る」「高く売って、安く買い戻す」。これだけです。しかも、外国為替市場は24時間休まずに取引されていますから、ライフスタイルに合わせて投資を楽しむことができます。

そのため、外国為替相場が上がりつづけると、投資にまったく興味のない人たちが大挙してマーケットに押し寄せ、FXが熱狂的なブームになったことがあります。投資の勉強をしなくても、FX会社に口座を開き、お金さえ用意すれば、数千万から数億円の利益を手にする個人投資家が続出し、それがニュースにもなりました。

私たちも、そうした人たちを数多く見てきました。しかし、熱狂的なブームが去ると、せっかく手にしたお金をはき出してしまった投資家もいっぱい見てきました。なぜ、「見てきました」と過去形なのでしょう。それは、彼らが「FXで稼ぎ続ける正しい知識や技術」を身に付けず、「偶然、お金を儲けてしまった」に過ぎなかったからです。

一方、ブームであろうがなかろうが、投資でお金を稼ぎつづけている人たちがいます。仕事や家事をしながら投資で稼いだお金を元手に家を建て、次の目標に向かって進んでいる人もいれば、仕事を辞めてトレードだけで生計を建てている人もいます。短期間で大きな利益を手にするのであれば、「まぐれ」や「偶然」もあり得るでしょう。しかし、**安定した利益を投資で稼ぎ、なおかつ、そのお金で生活しつづけることは「まぐれ」や「偶然」でできることではありません。**

彼らに共通していえることは、「**投資で稼ぐ正しい知識とスキル**」をし

っかりと身に付け、大きな成果をあげた今でも、投資の勉強に時間を惜しまず、日々、努力をしつづけているところにあります。

そのため、投資でお金を稼ぎつづけることは、巷で言われるような“楽しんで稼げる”というものでは決してありません。「安く買って、高く売る」「高く売って、安く買い戻す」には、**お金を稼ぐ「仕組み」と「スキル」を“正しく”身に付ける努力が必要**だからです。そうすれば、成果は着実に上がり、FX投資がどんどん面白くなってきます。経済や金融のニュースも古く感じられるほど物知りになります。こうなれば、しめたものです。

最初は、経済や金融の話が難しそうに感じられることがあるでしょう。しかし、これらはすべて、あなたの身の回りで起きていることと、さほど変わりはありません。このレポートは、「FXには興味があるけれど、どこから始めれば良いか分からない」「何となく始めてみたけれど、最初からしっかり勉強しなおしたい」という方のために、多くの個人投資家を成功に導いた実績のある経験豊富なプロのトレーダー等が執筆しました。

一見すると難しそうなお話や金融のトピック、重要なFX投資のテクニックを豊富なイラストで図解し、“かゆいところに手が届く”内容になっています。もちろん、トレーディングでもっとも大切なタイミングの取り方から一般の解説書では書かれていないような内容まで、懇切丁寧に書いてあります。そのため、すぐに取引を始めたい方もありません。

しかし、「急いで事はし損じる」です。必ず、最後まで読み進めてください。そして、どこに何が書かれているかをしっかり覚えてください。それから、“実戦”開始です。

実際にFXを始めて分からないことや迷うことがあったら、このレポートを必ず読み返し、問題を解決してください。そうすれば、あなたの投資スキルはもうワンランク上がります。投資で成功する秘訣は、スキルアップのための勉強を怠らないことです。そして、投資の勉強に終わりはありません。事実、長年の投資生活で生き残ってきたこのレポートの執筆陣も、日々、研究を怠らず、トレード技術の向上に励んでいます。

本書を読まれた皆さんが、近い将来、豊かで将来不安のない生活・人生を手に入ることを願っています。

TABLE OF CONTENTS ①

はじめに 1

プロlogue **個人投資家がFXに注目する理由** 6

001 なぜ、個人投資家はFXに魅了されるのか? 7

002 素直な人ほど利益をあげられるのがFXの魅力! 8

003 儲けの期待だけでなく、グローバル経済が見えてくる 9

004 信用できる教材と頼れる情報源が何よりも大切 10

005 なぜ、今からFXを始める必要があるのか? 11

入門編

外国為替市場とFXの仕組みを学ぼう

第1章 **「外国為替の仕組み」を理解しよう** 12

001 「外国為替取引」とは「通貨と通貨を交換」すること 13

002 世界の「三大通貨」が外国為替取引の基本通貨 14

003 取引量の多い5つの通貨が「メジャーカレンシー」 15

004 2つの国の通貨で1組となる通貨ペア 16

005 世界の外国為替取引量は1日でおよそ300兆円 17

006 「円高・ドル安」「円安・ドル高」って、どういうこと? 18

007 それでも分かりにくい? 「円高・ドル安」「円安・ドル高」 19

008 どんな目的で外国為替取引を利用しているの? [1] 20

009 どんな目的で外国為替取引を利用しているの? [2] 21

010 どんな目的で外国為替取引を利用しているの? [3] 22

011 24時間、世界を駆けめぐる外国為替市場 23

012 世界最大の金融市場だからメリットがいっぱい 24

コラム ちょっとタメになる「ケーザイ・経済」ゼミナール
「円高」になると、どうして日本は不況になるの? [1] 25

第2章 **「FXの仕組みと基本」を理解しよう** 26

001 正確な知識とスキルを身に付けることが儲けの近道 27

002 FXで儲ける方法はたったの2つ 28

003 取引するときは「まとめ買い」が基本 29

004 効率的に利益をあげる仕組みが「レバレッジ」 30

005 最初は間違いやすい「アスク」と「ビッド」 31

006 金利の高い国の通貨はスワップ金利が魅力 32

007 外貨預金より圧倒的に有利なFX 33

TABLE OF CONTENTS ②

008 円高でも儲けられるのがFX最大のメリットの1つ 34

009 FXで儲けるためには「4つのスキル」を理解しよう 35

コラム ちょっとタメになる「ケーザイ・経済」ゼミナール
「円高」になると、どうして日本は不況になるの? [2] 36

第3章 FX会社に口座を開設するときの 目のつけどころ 37

001 FX会社を選ぶときはここに注目しよう [1] 38

002 FX会社を選ぶときはここに注目しよう [2] 39

003 FX会社を選ぶときはここに注目しよう [3] 40

004 FX会社を選ぶときはここに注目しよう [4] 41

005 投資の選択肢を広げるために商品ラインアップに注目 42

基礎編

FXを実践するための知識を身に付けよう

第4章 「経済と金利と為替」の関係を 理解しよう 43

001 お金が「活発」に動き回ると景気が良くなる 44

002 経済の調整弁の役割を果たすのが「金利」 45

003 金利を上げ下げするのは中央銀行の役割 46

004 世界の経済と金融市場に絶大な影響力を持つFRB 47

005 「金利の動き」を理解するには「国債の値段」に注目しよう 48

006 政策金利の変更を金融機関が「催促」する 49

007 中央銀行が国債を売買して金利を微妙に調節する 50

008 政策金利がゼロになったとき中央銀行はどうするの? 51

009 景気回復の証拠が整えば金融緩和は解除される 52

010 金利差は単なる「差」ではなく「どちらに向かうか」が大切 53

コラム ちょっとタメになる「ケーザイ・経済」ゼミナール
量的緩和は諸刃の剣。不景気なのに物価が上昇する 54
良い金利上昇と悪い金利上昇 これってどういうこと? 55
国の借金が多いだけで金利は上がらない 56

第5章 「経済の動きを具体的に知る方法」を 理解しよう 57

001 経済の動きを細かに見ると景気と金利の先行き分かる 58

002 世界の経済を引っ張るアメリカの経済指標が最重要 59

003 「雇用統計」は景気のよし悪しを映す鏡 60

004 インフレの傾向を見るのに最適な「消費者物価指数」 61

TABLE OF CONTENTS ③

005	経営者の肌感覚が示す「ISM製造業景況指数」	62
006	景気の動向に敏感に反応する「新規住宅着工件数」	63
007	それぞれの国の経済指標も外国為替相場に大きく影響	64
008	経済指標を参考に政策金利を決定する中央銀行	65
009	国の経済全体の動きを示す指標も非常に重要	66
010	外国為替相場と密接な関係にある「貿易収支」	67
011	経済指標が良い結果でも事前予想より低ければ失望	68
012	事前の期待が大きければ相場はそれを先取りする	69

コラム ちょっとタメになる「ケーザイ・経済」ゼミナール
景気が後退しているのに物価が上昇する厄介な経済 ----- 70

第6章 押さえておきたい「取引の基本」 71

001	注文の出し方と決済の方法を理解しよう	72
002	最も重要な「指値注文」の仕組みを理解しよう	73
003	予想した方向と逆に動いても保険をかけておけば安心	74
004	チャンスを逃さず、想定外の損失も避ける方法【1】	75
005	チャンスを逃さず、想定外の損失も避ける方法【2】	76
006	取り損ないを避ける「魔法」の注文方法	77
007	基本的なトレードスタンスについて理解しよう	78

008	なぜ、トレードスタンスを守り続けたいといけないの?	79
009	投資家の手間を省くシステムトレード(自動売買)	80

実践編

FXで稼ぐテクニックを身に付けよう

第7章 FXに欠かせない「チャート分析」を極めよう 81

001	為替レートの履歴書、それが「チャート」	82
002	たった1本のローソク足でも多くの情報が含まれている	83
003	チャート分析の基本はトレンドを見極めること	84
004	トレンドラインを引いて相場のトレンドを把握する	85
005	トレンド&チャネルラインを使ってタイミングを計る	87
006	チャネルラインを使ってトレンドの変化を先取りする	88
007	トレンドラインを下抜けると元に戻るの簡単ではない	89
008	トレンドラインを修正してトレンドの変化を確認する	90
009	チャートの山や谷に引くサポート&レジスタンスライン	92
010	サポート&レジスタンスラインを引く3つのルール	94

TABLE OF CONTENTS ④

011 数値でしっかり管理できるテクニカル指標 96

012 移動平均線はトレンドを測る便利なツール 97

013 サポート&レジスタンスラインとして移動平均線を使う 98

014 周期の異なる移動平均線の特徴を理解しよう 99

015 1本の移動平均線を使ってトレードのタイミングを計る 100

016 2本の移動平均線を使ってトレードのタイミングを計る 101

017 中長期移動平均線の向きに着目して精度を上げる 102

018 見やすさが個人投資家に人気のMACD 104

019 買われすぎと売られすぎが一目瞭然のストキャスティクス 105

020 使いこなしが難しいRSIはダイバージェンスに注目する 106

021 チャート分析を使ってトレードの成果を高めるには 107

コラム ちょっとタメになる「ケーザイ・経済」ゼミナール
経済のグローバル化と外国為替相場の密接な関係 108

通貨安はメリットばかりではない 109

**第8章 「通貨ペアの特徴」を理解して
取引の精度を高めよう** 111

001 通貨ペアの特徴を知ろう [1]—— ドルストレートとクロス円 112

002 通貨ペアの特徴を知ろう [2]—— ドル/円 113

003 通貨ペアの特徴を知ろう [3]—— ユーロ/ドル 114

004 通貨ペアの特徴を知ろう [4]—— ポンド/円 115

005 通貨ペアの特徴を知ろう [5]—— 豪ドル/円 116

006 リスク回避とリスク選好の奇っ怪な関係 117

007 値動きやチャートの相性から主戦通貨ペアを絞り込もう 118

コラム ちょっとタメになる「ケーザイ・経済」ゼミナール
世界的な金融緩和と新興国の急成長の密接な関係 119

新興国の金融引き締めは先進国にとってマイナス 120

**第9章 「マネー&メンタルマネジメント」を
理解しよう** 121

001 2つのスキルを身に付けたらお金と心の管理を徹底する 122

002 マネーマネジメントの本質はルールを守り続けること 123

003 相場で儲けるためには「負けない勝負」を心がける 124

004 心と身体が充実していないとトレードに集中できない 125

005 最低限でも、税金の知識を身に付けよう 126

あとがき 127

プロローグ

個人投資家がFXに 注目する理由

- 001 なぜ、個人投資家はFXに魅了されるのか? 7
- 002 素直な人ほど利益をあげられるのがFXの魅力! 8
- 003 儲けの期待だけでなく、グローバル経済が見えてくる 9
- 004 信用できる教材と頼れる情報源が何よりも大切 10
- 005 なぜ、今からFXを始める必要があるのか? 11

プロローグ 個人投資家がFXに注目する理由

001

なぜ、個人投資家はFXに魅了されるのか？

株式に比べて普段から馴染みの深い存在が「外国為替」。FXが登場して、外国為替と気軽に向き合えるようになったのですから、これを見逃す手はありません。これまで投資とは無縁だった様々な人たちが、外国為替取引を楽しむようになってきました。

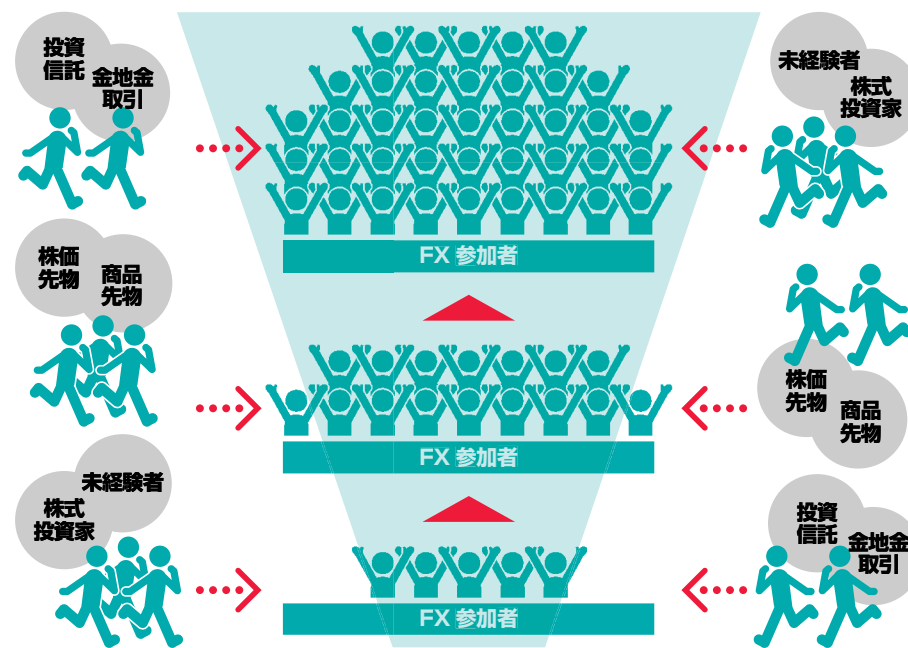
投資といえば、以前は株式か投資信託が主流でした。しかし、1998年に外国為替証拠金取引（FX）が日本に登場すると、その後はFXが加速度的に普及し、個人の間ではFXが投資の代名詞的な存在になりました。

「外国為替」は、海外旅行に行くときに円をドルやユーロに「両替」することから、もともと個人にとって身近な存在でしたし、高い金利が魅力の「外貨預金」も投資商品として注目されていました。

つまり、「**外国為替**」は**普段から馴染みの深いものだけに、個人投資家が注目ようになったのは当然**なのかもしれません。

▶▶一般の主婦がFXで4億円の脱税!!

特に、個人投資家の間で話題になったのは、投資とはほとんど無縁の主婦がFXで8億円もの利益を手にし、4億円の脱税で逮捕されたことが報じられてからです。それ以降、億単位の利益を申告しない個人投資家が相次いで税務署から摘発されると、これまで投資経験のない人たちが外国為



替取引に興味を持ちはじめました。

FXが注目された理由は、他にもあります。2006年にベンチャー企業のちようじ寵児として注目されていたライブドアの堀江貴文社長が、東京地検特捜部に逮捕されると、それまで隆盛を極めていた新興株式市場の信用が失墜。個人投資家は思うように儲けられなくなりました。これをきっかけに株式投資家も外国為替市場に流れ込み、飛躍的に取引参加者が増えたのです。

さらに、投資信託やETF（上場投資信託）に投資したり、株価や商品の先物を取引したり、安全資産としての金地金を買ったりする人たちが外国為替取引に参加したことも普及が進んだ理由です。このように、これまで投資に無縁だった個人だけでなく、さまざまな投資経験のある人たちが参加したことで、日本のFX市場がみるみるうちに成長したわけです。

FXは、数万円という少額で取引することができるだけでなく、グローバル経済を理解するのに役立つことも、一般の投資家を魅了した大きな理由であることは言うまでもありません。

002

素直な人ほど利益を
あげられるのがFXの魅力！

投資というと、「一般の人には理解できない儲けの極意」があるかのように言われます。しかし、投資の世界で成功した人たちは皆、「基本に忠実に、それをできる限り守り続けた」と、同じようなことを口にします。何も複雑なことはありません。素直な心を持つ、これが成功への第一歩です。

投資というと、「専門知識を身に付けたり、長い経験がないと上手くいかないのでは？」と考える人が多いものです。しかし、外国為替取引に限って言えば、投資のプロばかりが利益をあげているわけではありません。長年の経験から来る「癖」や「勘」が邪魔をして、意外にうまくいかないことがあるからです。

逆に、**初心者でも、素直で探求心の旺盛な人ほど利益をあげやすいのがFX**です。前項では、これまで投資に無縁だった主婦が億単位の利益を手にしたことを紹介しましたが、これがその証といえるでしょう。

▶▶ 情報過多に陥らず、基本に忠実に

大切な自己資金を投資の元手にするわけですから、外国為替取引や経済の基本的な仕組みを理解する必要があります。しかし、外国為替は日常生活で非常に身近な存在ですから、これまで経済について勉強した経験がなくても、理解できるようになります。

Q:なぜ、「投資や経済に無縁だった主婦」が
億単位の利益をあげられたのか？

秘伝の極意や独自のセンスがなければFXで儲けられないらしい



「欲」と「情報」に
負けた人

- 負けた人の言い分
- ネガティブ情報が氾濫

----- 儲けられる(成功)か、儲けられない(失敗)かの境目 -----

探求心や好奇心が旺盛で投資の基本を素直に受け入れられる人が儲かるケースが圧倒的



「欲」に打ち勝ち
「情報過多」に陥らなかった人

- 儲けた人は口が堅い
- 欲を抑え投資に専念

また、外国為替は日常生活に身近な分、学べば学ぶほど、取引すればするほど、興味が湧いてきますし、面白く感じてくるはず。知的好奇心が旺盛な人ほど資産を殖やすチャンスが膨らむというわけです。ただし、「儲けたい！」という気持ちが強すぎるのも考え物。人は、「より多くのお金を手にしたい」「贅沢な生活を送りたい」と望むものです。この気持ちが強すぎると、「もっと儲けられる情報が欲しい！」となります。

インターネットが普及して、個人投資家もさまざまな情報を簡単に手に入れられるようになりました。しかし、メリットがあれば、デメリットもあります。情報が多いということは、その善し悪しを見極める目が求められるからです。言い換えれば、**外国為替取引で勝つことは、情報の取捨選択ができる鋭い目を養うか、しっかりとした投資技術や数少ない情報でも相場の行方を予測することができる方法を身に付ける必要があります**。本書では、その2つをできるだけ基本に忠実に紹介しています。焦らず、儲けることへの欲を抑えながら、しっかりと読み進めてください。

003

儲けの期待だけでなく、
グローバル経済が見えてくる

「何しろ、おもしろい！」

これが、FXを始めた人たちの感想です。「利益」を求めることができるだけでなく、日本や世界の経済・金融のことが手に取るように分かってきたからです。これでお金が殖えれば、一挙両得ですね！

個人投資家がFXを始める動機は「儲けたい」「お金を殖やしたい」ことにつきますでしょう。「億単位の利益をあげた」という話を聞くだけでも立ってもいられず、「一攫千金」を夢見て、多くの方がFXの世界に入ってきます。

しかし、FXは利益をあげることだけがメリットではありません。グローバルマネーが火花を散らす外国為替市場に皆さんが参加することは、同時にグローバル経済の大海原に乗り出すことなのです。

▶▶▶ 四苦八苦ししている経済新聞がスラスラ読めるようになる

書店などでは、「経済がよく分かる本」「金融の仕組みがみるみる分かる」といったタイトルの本がうずたかく積みまれています。そして、どの本もとてもよく売れているそうです。経済や金融の仕組みを知って、仕事などに生かしたいという姿勢の現れなのでしょう。

しかし、「経済は生き物」。基本的な知識を「本」で身に付けても、それ



ほど役に立ちません。経済や金融の動きを理解するためには、やはり実体経済の動きと変化を常に見つける必要があるからです。

そこで、FX。刻一刻と動く為替レートを目の当たりにしながら、主要各国の世界戦略がどのように変化し、グローバル企業がどう動くかを予測することで「経済をよく知る」ことができるようになります。

リーマン・ショックを経験した後の先進各国は、一向に回復しない景気に苦しんでいます。そこで、通貨を安くして景気浮揚を図ろうと激しい争いを繰り返しています。「金融戦争」という言葉が新聞紙面を飾るほどです。FXを通してグローバル経済を見ることで、なぜ金融戦争が起きているのか、そもそも、リーマン・ショックやギリシャ・ショックはなぜ起きたのかが手に取るようになってきます。

そして、四苦八苦し読んでいた経済新聞がスラスラと読めるようになるだけでなく、「なんだ！ 情報が遅いな〜」とを感じるようになるでしょう。FXを始めることには、こんな「想定外」の付加価値もあるんです。

プロローグ 個人投資家がFXに注目する理由

004

信用できる教材と 頼れる情報源が何よりも大切

投資教育や金融知識のことを「金融リテラシー」と言います。投資を始めればばらくすると、手っ取り早く儲かる方法を探ようになります。しかし、短絡的に儲けようとするれば、お金を失う確率も同じだけ高まります。しっかりとした金融リテラシーを身に付けることが、投資に勝つ秘訣です。

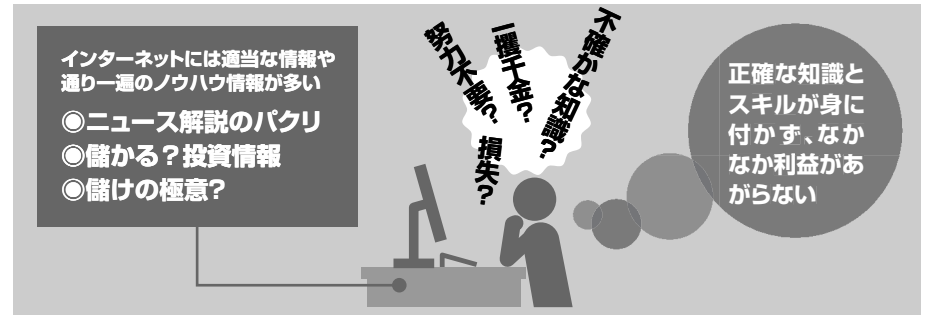
何を学ぶにも、基本をしっかりと理解し、そこから自分流のノウハウを身に付けることが大切。しかし、そのためには、信用できる教材と頼れる情報源が必要です。

なぜ、このような当たり前のことを書くかという、と、「適当」な情報や「通り一遍の情報」を発信する人たちが非常に増えてきたからです。中には、トレード経験がほとんどなかったり、中途半端なスキルしか身に付けていなかったりする自称「投資のプロ」が数多く存在し、本の著者やセミナー講師として、幅広く「活躍？」しています。

そのため、何が基本かも理解しないまま誤った知識を身に付けてしまい、「なかなか儲からない」「損ばかりしている」投資家がいることも事実です。

▶▶個人投資家がしっかり教育を受けられるプログラムが重要

いまや、投資もインターネットで行う時代ですから、FX会社の営業マンに利益をあげる方法や売買のタイミングを気軽に聞くこともできませ



ん。仮に聞けたとしても、それが必ずしも当たるとは限りません。つまり、個人投資家は、頼れる情報源を常に確保しておくことが重要なのです。

個人投資家にとって重要な情報源とは、何をいつ買って、いくらで売るか、という短絡的なものではなく、自らが判断できるようになるためのスキルやノウハウを身に付けられる投資教育のプログラムのことです。

大切な資金を殖やすためには、他力本願ではいけません。仮に他人の、しかも短絡的な情報を活用して短期的に利益をあげることができても、それは長続きしません。**投資で利益をあげる、お金を殖やす秘訣は一にも二にも、安定的に長く続けられることです。**

投資スキルは、一度、身に付けたら減ることはありません。いわば一生ものというわけです。そのためには、しっかりとした教育プログラムを受ける必要があります。しかも、できるだけツボを押さえて効率的にです。これさえ身に付ければ、あとは基本に忠実に実践することで、外国為替取引を長く続けることができます。そして、そのプログラムが本書なのです。

005

なぜ、今からFXを始める
必要があるのか？

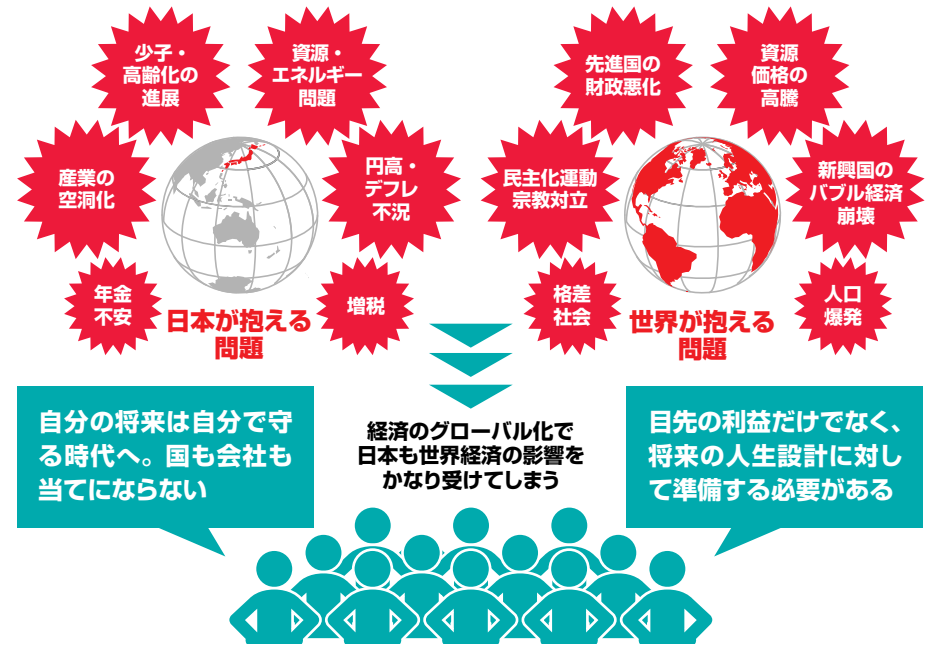
投資というと、「大金を稼いで脱サラ」「贅沢な暮らしを満喫」というイメージが強いでしょう。夢を見るのも悪くはありません。しかし、これからの日本は人口が減少し、経済は縮小します。年金も当てになりません。これからの投資は「自分の人生を守る術」と考えてください。

ここまで、FXの魅力や個人投資家がFXに注目する理由を書きました。しかし、決して他の誰かが利益をあげているから、流行だからという理由でFXをお勧めしようとしているわけではありません。これからの世界経済は波乱に満ちあふれているからです。

そんな大げさなことをいわないまでも、皆さんが生活する日本の社会自体が、大きな曲がり角にさしかかり、特に現役世代の方には、将来に大きな不安が立ちだかっています。

日本の政府と自治体は1,000兆円に近い借金を抱え、現在はその大半を1,400兆円にのぼる個人金融資産でまかなっています。しかし、この金融資産は65歳以上の高齢者が60%以上を保有しているといわれ、長生きリスクのもとでほとんど使われる見込みがありません。

日本の国家予算は100兆円に迫っていますが、その約半分は国債の発行＝借金でまかなっています。つまり、国と地方の借金と個人金融資産が逆転するのは、時間の問題になりつつあります。



しかも、長らく続くデフレ不況は、その出口さえ見いだすことができていません。それも当然で、高齢者が激増する状況では、お金が消費に向かないため、日本の経済は成長が見込めないからです。そして、団塊の世代が65歳を超えてきた2012年以降は、社会保障費がいつそう重くのしかかり、現役世代が高齢者になるときに公的年金を当てにすることはできません。にもかかわらず、消費税は将来的に25%程度まで引き上げなければ、国と地方の財政は改善する見込みがないのです。

となると、**目先の利益だけでなく、将来を見据えた生活設計をするために投資を真剣に考え、着実に資産を殖やす必要があります。**投資の選択肢には、株式や投資信託も入ります。しかし、経済がグローバル化した以上、1つの国だけでは何も語れなくなっています。世界経済の動きを端的に表しているのが外国為替市場ですし、株式や投資信託にお金を投じるときにも外国為替は欠かすことができない存在です。であれば、ストレートに外国為替取引＝FXを始めなければ、何も始まらないといえるでしょう。